

桜ヶ丘だより

鹿児島大学病院広報誌

Kagoshima University Hospital PR News



新教授の2人に質問しました！

特集

新教授紹介

看護部トピックス

C棟4階病棟 患者さんが回復し退院されることが私たちのやりがい

歯科診療部門トピックス

顎顔面放射線科「レントゲン写真で目で直接見えないむし歯を発見します」

臨床技術部トピックス

検査部門「コロナ濃厚接触者の職員検査を実施しています」

©鹿児島大学病院基金への寄附者様ご芳名一覧

63
2024.2

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
外科学講座 乳腺甲状腺外科学分野

中条 哲浩 教授

内視鏡手術のHigh volume centerとして 県内外の患者さんを受け入れる体制づくりを

一甲状腺内視鏡手術のHigh volume centerとして認知されていますが。

私が甲状腺外科に配属された当初は担当が私一人で、しかも胃外科と掛け持ちしていたため手術件数は年間50例ほどでした。1年経って内視鏡手術を行うようになり、スタッフも増員して手術件数が徐々に増えてきました。加えて、整容性と高い根治性を備えた手術手技を追求し続けていることが認められたのではないのでしょうか。現在、年間甲状腺・副甲状腺で150例ほどの手術を実施していますが、今後、県外も含めて数多くの患者さんを受け入れる体制をつくっていかねばなりません。さらに大学病院として最先端の高度

医療を提供するためには医師確保に加えて最新の手術器機の導入を進めていくことも私たちの使命ではないかと考えています。また、患者さんに「納得の医療」を提供するために、事例や画像を用いた解りやすいICを心がけています。

一侵襲性の高い治療を行う場合は？

広範囲に広がったがんは、どうしても内視鏡手術での治療が難しくなるので開創手術が必要です。特に甲状腺がんは、外科手術が予後に大きく寄与するため、積極的に拡大手術を行います。ただし乳腺は逆で、手術は縮小傾向です。乳癌では抗がん剤の臨床試験が世界的に進んでいて、治療のバリエーションも多

数報告されています。ですから、情報のアップデートに敏感に対応していかなければなりません。また、手術リスクの大きな患者さんは大学病院の総合力がメリットになります。

一最良の医療と医師のワークライフバランスをいかに確保していくか。

消化器外科と協力して幅広く地域に貢献できる総合的な外科医力を上げていかなければなりません。当科では、女性医師、男性医師ともに育児休業取得の実績があり、交代でカバーするという体制がある程度できています。誰かのフォローを一人に頼らないシステムを構築して、全国のモデルになるよう頑張りたいですね。

(聞き手：鹿児島大学病院 副病院長 宇都 由美子 特任教授)

教えて！ 素顔の 中条先生！

Q 外科医を目指したきっかけは？

A 学生時代、漠然と外科医に興味があったので。最初は消化器外科に入りましたが、鶴の一声で甲状腺外科へ。

Q なにかスポーツをしていますか？

A 40代の終わり頃からジョギングを始めました。忙しいときでも週に1~2回、10kmは走るようにしています。

Q お酒はお好きですか？

A 昔は甲状腺外科を一人で担当していたので、何かあった時にすぐ対応できるようにと、ほとんど飲まなくなりました。

席に改善・改良を!



Profile

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
外科学講座 乳腺甲状腺外科学分野

中条 哲浩 教授

- 1992年 鹿児島大学医学部 卒業
- 1997年 鹿児島大学医学部附属病院 第一外科(現消化器外科) 医員
- 2004年 博士(医学)取得
- 2007年 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 手術部 助教
- 2017年 鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 乳腺・甲状腺外科 講師
- 2023年 鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 外科学講座 乳腺甲状腺外科学分野 教授
- 資格
 - 日本外科学会 認定医、専門医、指導医
 - 日本内分泌外科学会 専門医、指導医
 - 日本内視鏡外科学会 技術認定取得者
 - 日本甲状腺学会 専門医
 - 日本がん治療認定機構 がん治療認定医
 - 日本消化器外科学会 認定登録医

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター
乳腺・甲状腺外科

南 幸次 助教

(乳腺・甲状腺外科 医局長・外来医長)

- 2003年 鹿児島大学医学部 卒業
- 2020年 博士(医学)取得
- 2020年 鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 乳腺・甲状腺外科 特任助教
- 2021年 鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 乳腺・甲状腺外科 助教
- 資格
 - 日本外科学会 専門医
 - 日本内視鏡外科学会 技術認定取得者
 - 日本がん治療認定機構 がん治療認定医

鹿児島大学病院 救命救急センター

平島 忠寛 特任助教

- 2011年 川崎医科大学 卒業
- 2018年 鹿児島大学病院 救命救急センター 特任助教
- 2023年 博士(医学)取得
- 資格
 - 日本外科学会 専門医

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター
乳腺・甲状腺外科

江口 裕可 医員

- 2011年 鹿児島大学医学部 卒業
- 2021年 鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 乳腺・甲状腺外科 医員
- 資格
 - 日本外科学会 専門医
 - 日本乳癌学会 乳腺専門医



中条 教授

南 助教

江口 医員

平島 特任助教

団
結
と
成
長



Profile

鹿児島大学病院 薬剤部

寺菌 英之 教授 (薬剤部長)

(未承認新規医薬品等評価部門 部門長、
治験審査委員会 委員長、薬事委員会 委員長)

- 1998年 福岡大学薬学部製薬化学科 卒業
- 2003年 博士(薬学)取得
- 2004年 長崎大学 大学院医歯学総合研究科 医療科学専攻 生命医科学講座 神経機能学分野 助手
- 2006年 株式会社オンチップ・バイオテクノロジーズ 研究員
- 2006年 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 情報分野 特任講師
- 2009年 財団法人 神奈川科学技術アカデミー 研究員
- 2013年 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 バイオ情報分野 助教
- 2016年 早稲田大学早稲田バイオサイエンスンガポール研究所 主任研究員
- 2018年 鹿児島大学病院 薬剤部 准教授、副薬剤部長
- 2023年 鹿児島大学病院 薬剤部 教授、薬剤部長
- 資格
 - AI実装検定A級

鹿児島大学病院 薬剤部

菅原 英輝 (副薬剤部長)

- 1998年 熊本大学薬学部薬科学科 卒業
- 2005年 博士(医学)取得
- 2015年 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長
- 資格
 - 薬学教育協議会 認定実務実習指導薬剤師
 - 日病薬病院薬学 認定薬剤師
 - 日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師
 - 日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師
 - 日本緩和医療薬学会 緩和医療暫定指導薬剤師

鹿児島大学病院 薬剤部

屋地 慶子 (副薬剤部長)

- 1997年 広島大学医学部総合薬学科 卒業
- 1999年 修士(薬学)取得
- 2020年 鹿児島大学病院 薬剤部 副薬剤部長
- 資格
 - 薬学教育協議会 認定実務実習指導薬剤師
 - 日病薬病院薬学 認定薬剤師
 - 日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師
 - 医療薬学会 医療薬学専門薬剤師
 - 日本病院薬剤師会 HIV感染症薬物療法認定薬剤師

鹿児島大学病院 薬剤部

深水 知英 (副薬剤部長)

- 2001年 九州大学薬学部製薬化学科 卒業
- 2006年 博士(薬学)取得
- 2023年 鹿児島大学病院 薬剤部 副薬剤部長
- 資格
 - 薬学教育協議会 認定実務実習指導薬剤師
 - 日本臨床栄養代謝学会 NST専門療法士



寺菌 教授

深水 副薬剤部長

屋地 副薬剤部長

菅原 副薬剤部長

鹿児島大学病院 薬剤部

寺 英之 教授 (薬剤部長)

(未承認新規医薬品等評価部門 部門長、治験審査委員会 委員長、薬事委員会 委員長)

薬剤師一人ひとりが専門性の高い柱を持ち、互いに支え合えるネットワークをつくりたい

—これまでの経歴について教えてください。

九州大学の博士課程を卒業後、研究ができる薬剤師が求められていた長崎大学で、臨床研究・基礎研究を行っていました。その後、株式会社オンチップ・バイオテクノロジーズ、東京医科歯科大学、財団法人神奈川科学技術アカデミー、早稲田大学のバイオサイエンスシンガポール研究所などで、やはり基礎研究をじっくりやらせていただきました。途中、PCRを超短時間で検出する装置の開発もしていますが、ここでも大きな学びを得ることができました。鹿児島大学病院でも、目

の前の患者さんの治療に直結するような研究を続けていきたいと思っています。

—薬剤部門運営に対する意気込みは。

組織としては、まず、個々がそれぞれに専門的な柱を持ち、お互いに支え合えるようなネットワークを構築したいですね。全ての情報を一人で網羅することは困難です。組織として知識を結集し、各職員が自身の専門分野の知見を外へ発信していかなければなりません。また、働き方改革に関しては、テレワークも推進しています。鹿児島県には薬学部がありませんので、鹿児島県全体の専門性を高める育成機関としての役割も果たしていきたい

と考えています。

—タスクシフト・シェアの担い手として薬剤師への期待が高まっていますが。

薬剤師というと、一般的には調剤や薬の説明をする人というイメージですが、実はもっと奥行きのある業務を担当しています。医師の処方箋に対して疑義照会を行えるのは薬剤師だけで、医療過誤や事故を防ぐ『最後の砦』でもあります。薬剤部として、医薬品購入費の効率化にも貢献していきたいですし、タスクシフトに関しては、医師と作成したプロトコルに基づいた代行入力などの体制づくりを進めていきたいと思っています。

(聞き手：鹿児島大学病院 副病院長 宇都 由美子 特任教授)

教えて！ 素顔の 寺 英之 先生！

Q 薬剤師を目指したきっかけは？

A 「なにか資格を持っていた方がいいだろう」という父親の一言がきっかけで、薬学部を目指しました。

Q ご趣味は何ですか？

A 17年ほど前にサックスを衝動買いしまして、それ以来サックスでジャズを演奏するのが趣味です。

Q なにかスポーツをしていますか？

A ジョギングを続けています。水泳も月に1回ほど。楽しみながら健康維持に努めています。



Topics

患者さんが回復し退院されることが私たちのやりがい

C棟4階病棟

相手の立場に立った寄り添う看護をめざします

C棟4階病棟は、消化器外科の病棟です。食道・胃・肝臓・膵臓・大腸などの消化器の疾患で、主のがんの患者さんが手術・化学療法・放射線療法・検査を受けるために入院されています。私たちは、患者さんが安全に安心して治療を受けられるように、医師・リハビリスタッフ・薬剤師・管理栄養士・ソーシャルワーカーなど多職種と連携して支援を行っています。

消化器外科の手術は、胆嚢摘出や鼠径ヘルニアなどの低難度手術から食道切除再建術や肝切除術、膵頭十二指腸切除術などの高難度手術が行われており、消化器外科看護師としての専門性を活かし、周術期看護を提供しています。手術前の短い期間であっても患者さんやご家族の不安軽減に努め、手術後は細心の注意を払って術後管理を行い、イレウスや創部感染などの合併症予防に取り組んでいます。また、どんなに侵襲の大きい手術であっても手術後1日目から離床を進めています。患者さんと一緒に目標を定め、リハビリスタッフ

とカンファレンスを行い、協力して手術後のリハビリテーションを実施しています。

手術以外では、化学療法や放射線治療は手術前後の補助療法として行われます。看護師は安全に治療が行われるように治療内容を把握し、副作用症状の観察を行い、患者さんの苦痛を少しでも取り除けるように症状緩和に努めています。また、消化器疾患の場合は低栄養状態の患者さんが多いため、医師や管理栄養士と食事形態や経管栄養の検討を行い、患者さんの状態に応じた栄養管理を行っています。退院前には、治療を終えた患者さんが退院後も安心して生活できるように日常生活の注意点や食事指導などの退院指導を行っています。患者さんの自宅での生活に応じた個別的な指導を心がけています。

患者さんが回復し退院されることが私たちのやりがいです。疾患や治療だけでなく、様々な不安を抱える患者さんの思いを汲み取り、「相手の立場に立った寄り添う看護」が提供できるように、今後も誠心誠意努めてまいります。



C棟4階の看護スタッフ
チーム力を発揮して笑顔を決やさずに頑張っています！



リハビリスタッフとのカンファレンスの様子
患者さんの早期回復に向けて支援内容を検討しています



歯科診療部門

Dental Division's Activity

口腔の健康から全身の健康を守る



臨床技術部

Division of Clinical Technology

診療部門と連携し、支援を行う専門職種集団

むし歯のレントゲン写真

顎顔面放射線科

「レントゲン写真で目で直接見えないむし歯を発見します」

20歳以上の80%以上の国民はむし歯の罹患経験があります。また、20歳以上の30%が未処置のむし歯を有しています。歯医者さんに行くと歯のレントゲン写真を撮ります。これは人間の目で直接見るのでできないむし歯を見つけて治療を進めていくためです。むし歯の大きさによって治療の方針や方法が異なるため、欠かすことができないのがレントゲン検査です。レントゲン検査と聞くとご心配や疑問を持たれるかもしれません。歯のレントゲン写真で使っている放射線の量は自然放射線1年間分に比べて極めて少ない量です。レントゲン検査は必要な時に必要な枚数を撮影していますのでご安心ください。



(A) レントゲン写真の撮影風景
(B) 下の奥歯のレントゲン写真。
矢印の黒い凹みの部分が歯と歯の間にできたむし歯です。

コロナの不安解消！検査で防ぐ院内感染！！

検査部門

「コロナ濃厚接触者の職員検査を実施しています」

新型コロナウイルス感染症は5類感染症になりましたが、病院では重篤化することもあり、まだまだ怖い感染症です。そこで、検査部門では新型コロナ濃厚接触者で健康観察期間に就業する職員(無症状者)に対し、抗原定量検査と呼ばれる、市販の検査キットより高感度な方法で検査を行い、職員は陰性確認後に就業しています。また自部署での検体採取が困難な場合においては検査部門にて採取を担っております。こうすることで、職員から免疫力の低下した患者さんへ感染を広げるリスクを低減し、職員が就業制限することなく、安心して働くことができる環境の提供に貢献しています。



抗原定量検査を実施する大型検査機器

鹿児島大学病院基金への寄附者様ご芳名一覽

鹿児島大学病院基金へのご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。お受けいたしました寄附金は、基金の目的に沿って有意義に活用させていただきます。ご寄附いただきました皆様方への感謝の意を込めまして、ご芳名等を掲載させていただきます。

なお、ご意向により、ご芳名等の掲載をご希望されない寄附者様につきましては、掲載いたしておりません。今後とも、鹿児島大学病院へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年2月 鹿児島大学病院長 坂本 泰二

令和5年6月から令和5年12月までの寄附者様(順不同・敬称略)

- ◆個人
 - 【二百万円】 重島 一洋
 - 【百万円】 森 修
 - 【五十万円】 嘉戸 英二
 - 【十万円】 前田 潤一
 - 【五万円】 下堂 衛
 - 【三万円】 萩原 光治
 - 山口 大地
 - 三淵 浩
 - 赤崎 安昭
 - 本石 まゆみ
- 【ご芳名のみ掲載希望の寄附者様】
 - 渡辺 京子
 - 森 秀樹
 - 寺菌 英之
 - 三井 薫
 - 吉留 正次
 - 榎添 利恵子
 - 上田 和弘
 - 大堀 純一郎
 - 日高 貴志
 - 古川 良尚
 - 家村 和千代
- 【掲載を希望されない寄附者様】
 - 一八名
- ◆団体等
 - 【五十万円】 一般財団法人親和会
 - 【五万円】 株式会社アーステクノ
 - 【団体等名のみ掲載希望の寄附者様】 株式会社しんぶく

鹿児島大学病院基金へのご寄附のお願い



お問い合わせ先 鹿児島大学病院 総務課 企画・広報係
TEL:099-275-6692 FAX:099-275-6846
Eメール: kufsyomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
基金ホームページ:
<https://www.hosp.kagoshima-u.ac.jp/fund/>

大学病院では、外来及び病棟における患者さんのお世話などをしていただくボランティア活動員を常時募集しています。「大活き活きボランティア」にご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 鹿児島大学病院 医務課 医療安全係 TEL:099-275-5157

表紙の写真

(上段) 乳腺甲状腺外科学分野 中条哲浩 教授
(下段) 薬剤部 寺菌英之 教授



鹿児島大学病院広報誌 桜ヶ丘だより 63号

発行日 / 2024(令和6)年2月発行 発行 / 鹿児島大学病院広報委員会
〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6710 URL: <https://www.hosp.kagoshima-u.ac.jp/>

